

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」金沢横川校		
○保護者評価実施期間	2024年11月21日		～ 2024年12月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51名	(回答者数) 36名
○従業者評価実施期間	2024年11月21日		～ 2024年12月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校等との連携を行いながら、支援にあたっていること。	保護者様からのご希望がある際に、こちらでの支援の様子や取り組み等を、学校や他事業所の方と共有する場を設けている。学校での様子等を詳細に知る事ができ、支援にその情報をいかす事ができている。また、きらりの利用を学校長の許可を得た上で、学校の出席扱いにして頂いている利用者様もいらっしゃり、よい協力関係を築けている。	保護者様に、学校等他機関との連携を図れる事の周知を今後も継続してお知らせをしていき、連携の機会を増やせるようにしていく。
2	様々な視点からの支援をおこなっていること。	保育士や教員免許を持った職員や、心理関係の大学の学部を卒業した職員があり、それぞれの職員からの様々な視点からの意見をいかして支援を行っている。	今後も、それぞれの職員からの意見を全体で共有しながら、支援を行っていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の環境面で課題があること。	事業所が大きな一つのフロアになっており、個室等の環境がないため、支援中の声や音などが教室内に響く事がある。音に敏感な方の支援の際には注意をする必要がある。	音に敏感な利用者様の支援時間を調整したり、場合に応じてパーティション等で区切る等の必要な工夫を行っていく。
2	保護者会等を含めた保護者同士の交流	以前は、小学校校に入学を控えている保護者様同士の交流会や、高校受験や進学を控えている中学生の保護者様同士の交流会等を行っていたが、新型コロナウイルス蔓延に伴い、感染予防の観点から開催を控えている。	今後、保護者様の要望やニーズに応じて、保護者様同士の交流の機会を設けていく。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」金沢横川校
------	---------------------

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

51名

回収数

36名

	チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	16	1	0	・勉強だけでいうとそんなにスペースは いらなないと思いますが、もう少し広い方 が色々活動しやすいと思う。 ・狭いです。特に玄関がかなりの頻度で 他の保護者とスタッフが話し合っていて 出入りの時に困っています。	ご意見ありがとうございます。ご迷惑を おかけし申し訳ありません。支援後の保 護者様とのお話しにつきましては、今後 は校舎内に入って頂いてお話しをさせて 頂く形で対応させて頂ければと思いま す。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	1	0	3	児童発達支援管理責任者がどなたなの か、今は兼任ということわかりまし が、ずっとどなたなのか分からない時期 がありましたので、「分からない」にし ました。	ご意見ありがとうございます。昨年4月 より児童発達支援管理責任者が不在とな り、保護者の皆様にはご心配とご迷惑を お掛けし、申し訳ありません。現在、状 況の改善にむけ、努力しております。新 たな責任者の配置が決まりましたら、お 知らせさせて頂きます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	7	1	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	4	0	2		
適 切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	27	6	1	2		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	26	5	0	5		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	31	4	0	1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	24	5	0	7		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	6	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	18	12	0	6		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	7	5	11	13		
保 護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	32	2	1	1		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	28	4	2	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	11	6	6	13		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていますか。	30	6	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	10	2	4		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	5	0	1		

者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	6	8	14	ご意見を頂きありがとうございます。今年度は保護者様を対象とした交流会は開催する事ができませんでした。来年度以降は保護者様のご希望や必要に応じまして、開催を検討していきます。また、祝日等に行っております「きらりひろば」では、きょうだいの方の参加も可能です。実際に参加されている方もいらっしゃいますので、ご希望がありましたら、職員までお知らせください。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	5	1	9	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31	2	0	3	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	3	0	8	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	32	2	0	2	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	6	1	10	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	3	0	13	毎月1回、避難訓練を行っております。3月・9月にはお子様も対象としまして訓練を行っております。機会がありましたらぜひご参加頂けたらと思います。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	4	0	11	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	2	0	12	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	36	0	0	0	ご意見を頂きありがとうございます。多くの利用者の方に安心感を持って利用して頂いている事に、職員としまして嬉しく感じております。今後も1人でも多くの方にそのように思ってもらえる様支援に取り組んでいきたいと思っております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	28	7	1	0	
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	10	0	0	通常と違う先生の場合、申し送りされていない場合があり、普段できていることもできないことがある。ご意見を頂きありがとうございます。支援の申し送りににつきましては、支援後に職員間で行っていますが、今後は申し送りに漏れないよう、職員間で意識の強化を図り、引き継ぎをしっかりと行ってまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名						公表日	2025年 2月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		児童1人に対し、指導員が1人マンツーマンでついている為、児童の1人のスペースを区切って支援を提供しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		関係法令に則った職員配置で行っています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		玄関から室内、トイレに至るまで段差等なく、バリアフリー化されています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の掃除や消毒に加え、定期的に安全面の点検を行い、心地よく過ごす事ができるように取り組んでいます。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		利用されるお子様の特性に合わせて、個室やフロアなど活動場所を選択できるようにしています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		研修・ミーティングを定期的で開催し、学習する機会を設けています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		アンケート以外に毎回の支援後に保護者様と児童の最近の様子や意見などをお話する時間を設けています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的にミーティングを開き、業務の進め方について共有し、改善点等がないかを確認している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		現在、第三者評価は行っていません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		年間を通して発達支援研究所の研修を受け、定期的に事例検討会も行っています。また、外部研修にも参加しています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		行政が指定する方法に沿ってプログラムを公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成を行っていませんが、事前に保護者様からの要望等を聞き取った上で、支援内容やプログラムを策定し支援にあたっております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成を行っていませんが、利用者様の支援プログラムに関しては職員間で共有し、支援を行っております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成を行っていませんが、利用者様の支援プログラムに関しては職員間で共有し、支援を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		「きらり」で統一されたアセスメントシートを使用しています。		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成を行えておりませんが、支援内容に関しては5領域の内容を踏まえた上で設定しております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		担当指導員、他指導員がモニタリングを行い、プログラムを立てています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		継続した方がよい場合は継続し、お子様の成長や興味などに合わせて変えています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成を行なえておりませんが、小集団のきりぎりぼを行うなど、個別活動と集団活動を組み合わせ取り組んでいます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日の朝礼や終礼、支援前に打ち合わせや確認を行っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日の終礼やその日の記録で情報共有や確認を行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎回の支援についての記録を残し、支援の様子を把握できるようにしています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		現在、児童発達支援管理責任者が不在のため計画の作成・見直しは行えていませんが、支援内容については定期的に見直しを行っております。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		ガイドラインを基に日々の活動プログラムと照らし合わせて支援を行っています。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		お子様の状態や特性によって複数のプログラムを用意し、自己選択してもらい場を作るなどの工夫を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童の発達や保護者様の事が分かる職員が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		保護者様からのご要望に応じて、学校等との連携を行っている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校をはじめ、様々な関係機関と連絡調整、情報共有、訪問と連携を密に取り行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		保育所、幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等に限らず、様々な関係機関と連携を密にし、情報共有を行っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		担当者会議を含め、しっかり情報共有を行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		今年度に関しては、スーパーバイズや助言を受ける機会はなかったが、必要がある場合は機会を設けていきたい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		小集団イベントの際は地域の児童が参加する時もあります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		金沢市で開かれる自立支援協議会の方に積極的に参加し、地域の状況や取り組みについて意見交換を行っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		日頃から保護者様とお子様の状況をお話をして共通理解を持ち支援にあたっています。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		事業所内においてペアレント・トレーニングは行っていませんが必要に応じて関係機関の紹介、社会資源等の情報提供を積極的に行っています。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧な説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成を行なえておりませんが、ご利用者様の状況や様子に合わせた個別のプログラムを作成し、支援にあたっています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		○		現在児童発達支援管理責任者が不在のため、計画の作成を行なえておりませんが、支援の内容や活動の内容につきましては保護者様の希望を伺いながら作成しております。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			日々の支援の際やモニタリングの際にご相談を受ける事があり、その都度助言を行い、支援をさせて頂いています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○		昨年度は保護者様同士の交流の場を設けて活動に取り組みしましたが、今年度は開催がありませんでした。来年度に関しては、保護者様のご希望等を踏まえ、開催を検討したいと思います。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			要望があった際はもちろん、事業所側からも必要に応じて提案や相談を行い、様々な情報提供を行っています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			ブログやインスタグラムを定期的に更新し、情報発信を行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			鍵付きの書庫に保管し、事業所職員内での必要な情報共有であっても、共有方法に十分な配慮して行っています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			それぞれの特性に合わせた配慮を行い対応しています。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			イベント案内を地域以外にも行っています。また、地区の子ども会や町会の行事にも参加するようにしています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			それぞれのマニュアルがあり、訓練も定期的に行っています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			計画を作成し、月に1回、防災訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			初回向前のアセスメントの際に、服薬や予防接種、てんかん等、お子様の健康状態に関して必ず確認を行っています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		食物アレルギーに関しては初回のアセスメント時に確認をしているが、事業所では食事提供を行っていません。必要がある場合には医師の指示書等を基に対応を行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			計画を作成し、計画に沿った対応を行っています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			初回契約時に安全確保に関する説明を行なっています。取り組み内容に関して変更がある際は適宜保護者に周知を行っています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			ヒヤリハット事例を作成して職員全員で共有しています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			行政の行う虐待防止研修に参加しています。また、法人内でも年に3回研修の機会を設けています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			社内マニュアルにやむを得ない場合の対応は明示してありますが、現在、身体拘束を行う児童はいません。	